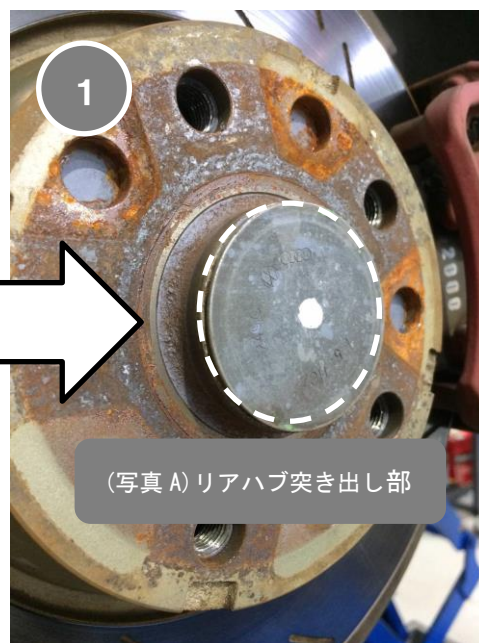
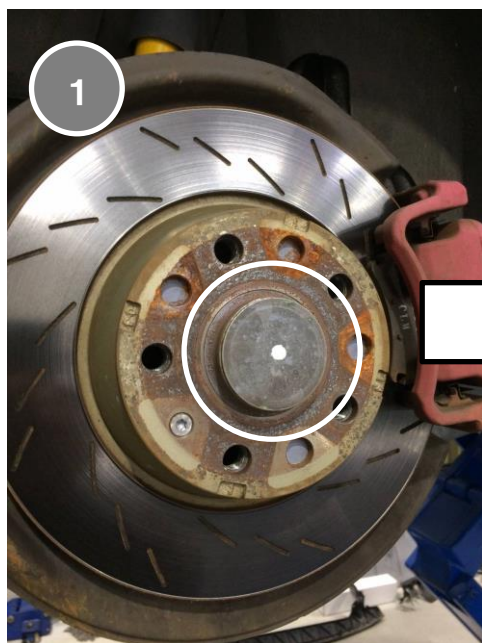


iSWEEP ホイールスペーサー（10mm 又は 12.5mm ハブ付き）を車両リア側に装着する際の注意事項 【FF 車用】



(1) スペーサーを車両側に取付すると、車両側ハブの突き出した先端部分の外周（写真 A：点線部分）が、スペーサーのハブが収納される（写真 B：矢印部分）と干渉し、ハブ面とスペーサーの間に若干（0.5～1mm 程度）の隙間が発生する場合があります。そのままスペーサーを装着するとタイヤホイールの脱輪に繋がり大変危険です。スペーサーのフィッティング確認を下記の方法でご確認下さい。なお、ハブ面とスペーサーの間に隙間がある場合は、車両側突き出しハブの突端の角部分を加工する必要があります。



(2) スペーサーを車両側に取付した際、スペーサーにガタつきが無くハブ面に密着しているかご確認下さい。その後、ハブ面とスペーサーの間に薄い紙を挟み、スペーサーをしっかりと押し当てた状態で紙を引っ張っても抜けなかがご確認下さい。この確認作業をスペーサー外周の数か所で行います。紙が抜けてしまう場合はスペーサーとハブ面に隙間がありますので車両側突き出しハブの突端の角部分を加工する必要があります。



(3) 純正ハブの加工方法は、ハンマーを使用してハブキャップの角を一周叩いてテーパ状にする。それでもまだ隙間が生じる場合は、ベルトサンダーなどでハブ本体の角をわずかに削って下さい。その後、再度紙を挟みホイールスペーサーがハブ面に密着しているかご確認下さい。

※ハブキャップの角を削りすぎますとキャップの素材が貫通して蓋が取れてしまいますので削りすぎにご注意下さい。